

2022年度 地域アカデミア開設記念「Webシンポジウム」

これからの社会人教育と地域の未来 を「神奈川から」考える

地域創成と新たな社会人教育に向けて

事業説明資料

2022年7月2日

地域アカデミア研究実践機構

代表 澁谷彰久

1 神奈川県西地域の課題

① 県西地域圏の人口予想*

2015年 34.7万人 → 2045年 26.8万人 (約8万人減少)

(小田原、南足柄の各市域、中井、大井、松田、山北、開成、箱根、真鶴、湯河原の各町域)

② 神奈川県西域の高等教育機関の現況

足柄上地域：大学 0

西湘地域：大学 3

(小田原短期大学・国際医療福祉大学小田原保健医療学部・
関東学院大学 小田原キャンパス (移転?))

(出典先*「神奈川県の将来人口推計・将来世帯推計の推計結果 (概要)」

https://www.pref.kanagawa.jp/documents/44736/02_suikeikeka.pdf)

③社会人リカレント教育への期待と機会

かながわらしい教育に向けて生涯を通じた「学び」への対応*

基本方針

1. **かながわの教育力を生かした生涯にわたる自分づくりの取組みを進めます**
2. **新たな教育コミュニティを創造し、活力ある地域づくりを進めます**
3. **少子化などに対応した家庭での子育て・教育を支える社会づくりを進めます**
4. **子ども一人ひとりの個性と能力を大切にし、共に成長する場としての学校づくりを進めます**
5. **生涯にわたる自分づくりを支援する地域・家庭・学校をつなぐ教育環境づくりを進めます**

(出典先*「神奈川教育ビジョン 第3章人づくりの視点」(2019年10月) 30～38頁
http://www.pref.kanagawa.jp/documents/2595/vision_updater01_all.pdf)

④ かながわグランドデザイン第3期実施計画*における県西域施策

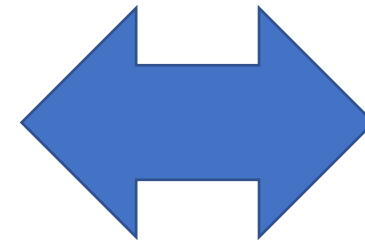
実施計画キーワードより

「人生100歳時代」

- 生き生きとくらす健康づくりの推進
- 人生の充実につながるライフスタイルの多様化の促進
- 地域・社会で自分らしく活動できる環境の創出

「地方創生の推進」

- 安定した雇用の創出
- 地域の魅力発信と移住・定住の促進
- 若い世代の希望の実現
- 活力と魅力あふれるまちづくり



構成プロジェクト

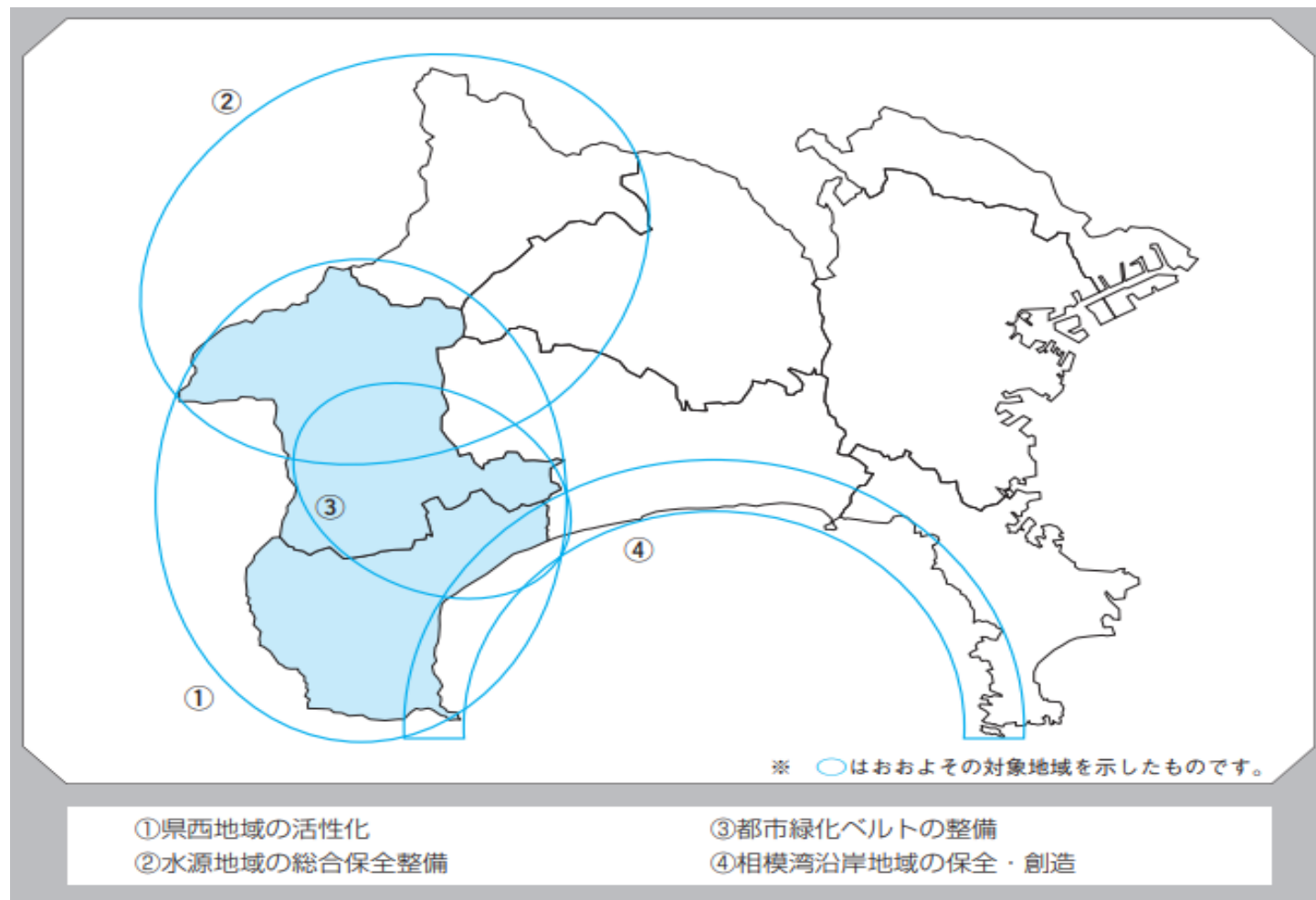
- 1：未病
- 3：高齢者
- 6：産業振興
- 7：観光
- 8：農林水産
- 12：男女共同参画
- 13：子ども・青少
- 14：学び・教育
- 15：文化芸術
- 16：スポーツ
- 17：雇用
- 18：地域活性化
- 20：協働連携
- 23：都市基盤

(出典先*「かながわグランドデザイン第3期実施計画」(2019)

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/r5k/cnt/f4895/p434921.html>)

⑤ 「緑住快適交流都市圏」 構想*の実現

- 地域資源を生かした
県西地域の活性化
- 川・山・みどり・海岸
の自然の連なりを生かした
保全と活用



(出典先*「神奈川力構想・地域計画 (2018) より

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/r5k/cnt/f4895/p14224.html>)

2 地域アカデミア研究実践機構の目的

- これからの市民教育の新たな受け皿となる非営利一般社団法人。
- 地域振興や専門職人材の養成ための高度リカレント教育の運営。
- 地域の発信力と吸引力のある教育プログラムの開発研究と実践。
- 次世代のための地域資源の継承と中核人材等のネットワーク化。

活動内容（予定）

- 地域に特化した学際領域分野による社会人・市民教育の実施
- Web講義、地域実践演習、大学連携による多様な講師の提供
- 自治体と地域企業との連携による実践的な教育プログラムの開発
- 初等中等教育学校との連携講座、世代融合教育の実践
- 教育コンテンツの企画・制作と教材・書籍の出版販売
- 地域人材の教育目的に必要な調査・研究活動

* どのような教育プログラムや研修ニーズがあるのかを、地域住民や関係団体にアンケート調査、ヒアリングを行うことを検討する。その上で、実際の講義カリキュラムを設計する。

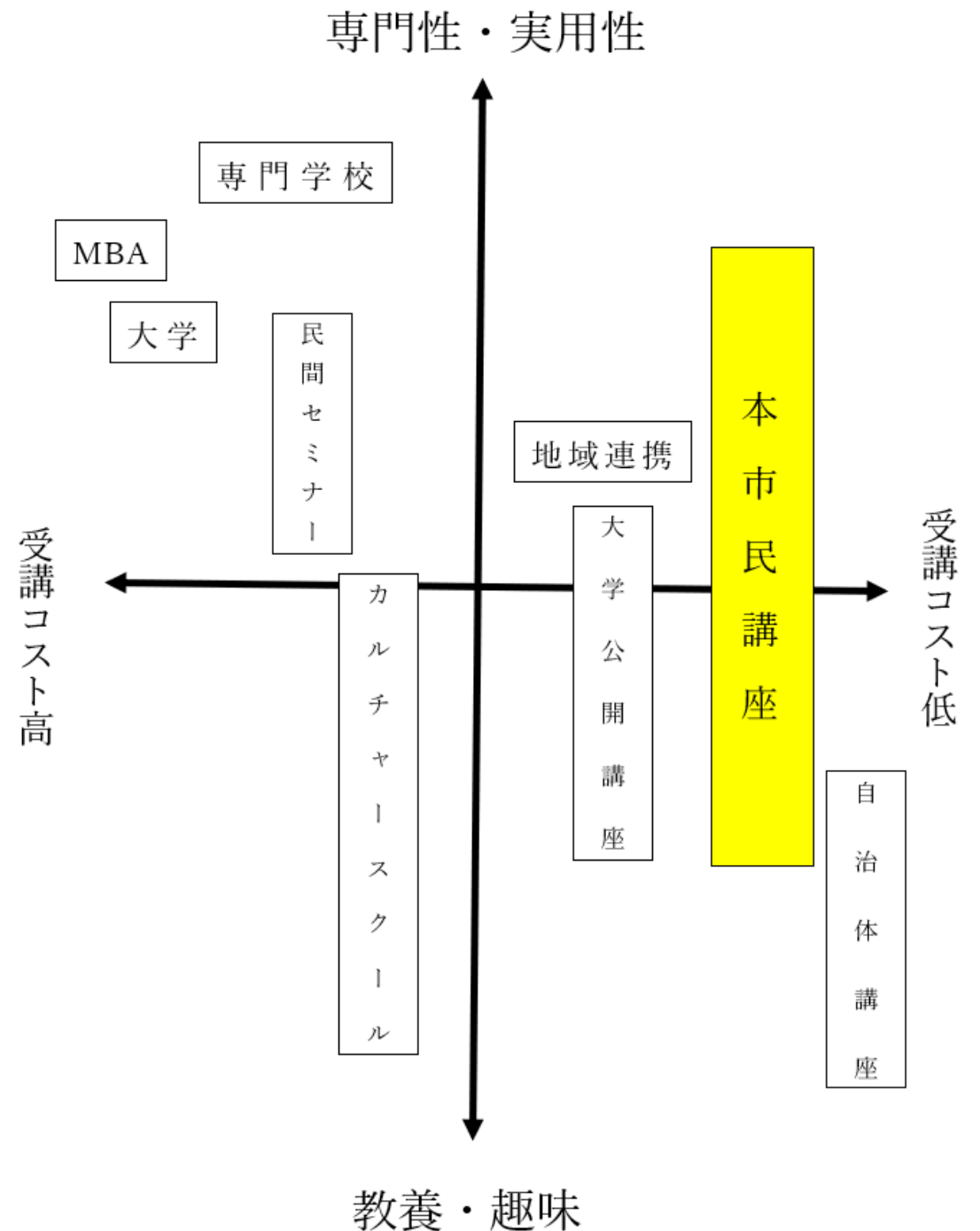
3 教育の特色

- デジタル化と体験型学習のハイブリット教育
- オープンな連携と地域アライアンスによる特色ある教育
- 地域ステークホルダーを重視した教育内容
- 地域課題解決型の人材養成、自己啓発、世代融合教育
- 勤勉で誠実な市民のための生涯教育の提供
- 最新の学術情報や研究成果の市民教育への提供

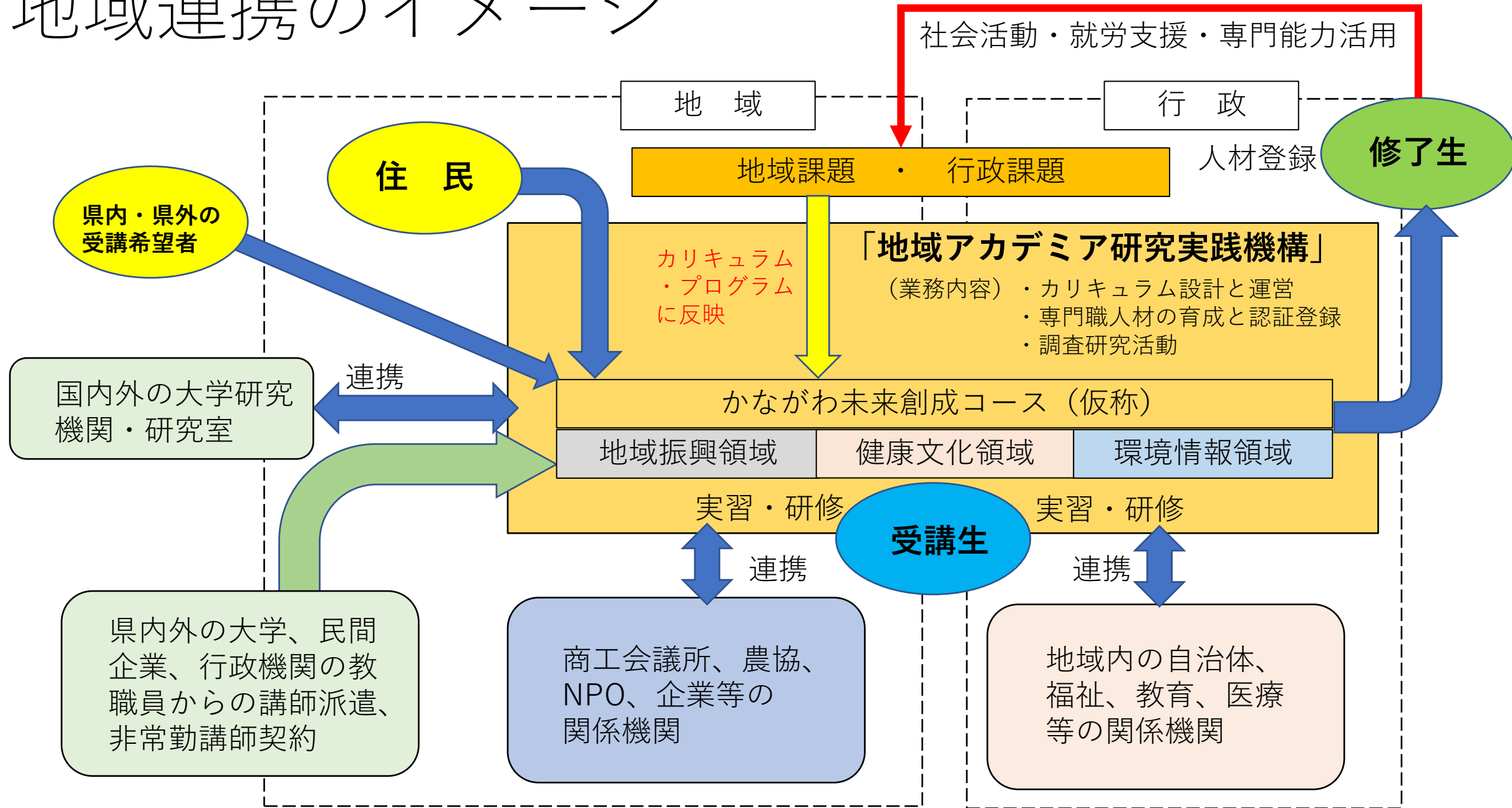
* 各講義プログラムは、受講生により6か月から1年程度でコースが修了可能となるよう複数設置し、受講生が自身の専門性や社会活動の出口ビジョンに従って修了可能とする。

他の教育サービスとの比較

- 大学レベルの専門性の高い教育サービスを低額な受講料で受けられる。
- 地域ニーズや受講生の目的に合わせた講義内容を独自に設計し提供する。
- 他の教育機関・自治体等との連携を行い、継続的な学習、スキルアップにつなげる。



地域連携のイメージ



4 具体的な講座内容

I 地域振興領域 • 「かながわ未来創成コース」 カリキュラム (案)

講義名称	講義内容	対象となる受講生等
①地域デザイン実践講座	地域における様々な課題をどのように解決すべきかを多くのケーススタディからその方法論を学ぶ	自治体職員、地域の事業者、住民、NPO 法人職員等
②農業生産効率化講座	地域での小規模農産物生産者が消費者と直接取引をする場合の効率的な生産・流通を事例から学ぶ	地域の小規模農業事業等
③観光資源活用講座	地域の観光資源の創造と活用	関係職員、地域住民
④地域起業家支援講座	地域での個人事業主の経営支援や新規の事業化ノウハウなど事例から体系的に学ぶ	個人事業主、起業家等
⑤土地活用実践講座	耕作放棄地、空き家対策など	土地所有者等
⑥新おもてなし実践講座	ポストコロナ時代のサービス品質の向上や小売接客業のデジタル化への実践的な経営手法を学ぶ	小売業、接客業、飲食業等の経営者、従業員など

II 健康文化領域

①市民後見人養成講座	成年後見制度の基礎知識の習得	社協職員、地域住民
②子育て支援員養成講座	地域での子育て相談員の養成	関係職員、地域住民
③感染症対策基本講座	ポストコロナ社会における対応力	関係職員、地域住民
④地域通訳案内士養成講座	地域の観光通訳案内士の育成	関係職員、地域住民
⑤地域文化・歴史保存講座	地域文化・歴史の伝承者の育成	関係職員、地域住民
⑥スポーツ指導者養成講座	地域でのスポーツ指導者の育成	関係職員、地域住民

III 環境情報領域

①IT スキル・人材育成講座	自治体、企業、団体、個人事業主が これからの IT 社会において必要 となる知識や活用方法を学ぶ	自治体職員、地域の事 業者、法人職員、住民 等
②自然環境指導員養成講座	足柄地域の自然環境指導員の育成	関係職員、地域住民
③水資源保全と活用講座	地域の水資源について考える	関係職員、地域住民
④自然環境と働き方講座	豊かな自然環境と職場環境の融合	企業、自治体職員等
⑤Web デザイン基礎講座	HP・SNS の画面作成の基礎を学ぶ	関係職員、地域住民
⑥デジタル化時代の地域ブ ランド力創造講座	SNS 等での情報発信力を高める ノウハウや最新事例を紹介する	自治体・企業等の職 員、地域住民

(参考) 検討中の講義案 (2022.07.01現在)

- 健康文化領域：「箱根駅伝の過去・現在・未来をつなぐリレー講座」
- 健康文化領域：「市民後見人養成講座」
- 健康文化領域：「子育て支援講座」
- 健康文化領域：「鎌倉殿を巡る歴史講座」
- 地域振興領域：「ポストコロナ時代の地域デザイン論」
- 地域振興領域：「デジタル化時代の地域ブランド力創造講座」
- 地域振興領域：「あしがらの里山資源の活用を考える講座」
- 地域振興領域：「地域モビリティの未来戦略講座」
- 環境情報領域：「神奈川の水資源と環境を考える講座」
- 環境情報領域：「神奈川の酒蔵とビール工房を巡る講座」
- 環境情報領域：「御殿場線の歴史を巡る講座」
- 環境情報領域：「富士箱根の自然環境講座」、「あしがら自然講座」
- アカデミック講座：「成年後見法を学ぶ講座」
- アカデミック講座：「信託法を学ぶ講座」
- アカデミック講座：「民法を基礎から学ぶ講座」

5 事業ビジョン（仮）

ネクサス10（nexus10）

- 県西域 2 市 + 8 町の地域の結節点となり未来創成を象徴する
- 住民と大学や企業などとの連携の中核機関となる
- 多様な人々が集まり結びつく学びの場の提供を行う
- 神奈川県西部、湘南エリアと世界を結ぶための情報発信を行う
- 本法人の長期計画10年（前半中期5年+後半中期5年）とする

地域情報の発信力と吸引力のある 研究と実践

- 国際会議やシンポジウムの開催、
学生のフィールドワーク拠点と
して活用



「県民デジタル大学構想」

Civil Academia Institute

6 法人概要（予定）

- 法人名 一般社団法人「地域アカデミア研究実践機構（仮称）」
- 英文呼称 「Civil Academia Institute Inc.」

- 所在地 神奈川県内に本社事務所を設置予定
- 設立 2023年4月を予定

- 代表者 澁谷彰久
- 連絡先 050-3479-1511



—ありがとうございました—